くみあいNEWS

第１５２４８号
2021年5月7日(金)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)(54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

2021年度第22回中央委員会報告

4月28日（水）開催の中央委員会につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い、持ち回り開催とさせていただきました。

Ⅰ.報告事項

1.上部団体会議報告
・第34回中央執行委員会
・第35回中央執行委員会
・中央労使協議報告
2.箇所労使協議報告
・日本製鉄グループ中長期経営計画について（その2）
・ガソリン単価改定について
・2021年度2／四期合理化案件について
・2021年5月度生産計画について
3. 専従者給与審議委員会報告
4. 2021年度「夏期安全ポスター」選考結果について
5. 2021年度和歌山労組安全研修会報告について

Ⅱ.協議事項

1. 中央での労使交渉に対する和歌山労組としての当面の進め方について
2. 新型コロナウイルス感染症への和歌山労組の対応について（その6）
3. ＪＢＵ原点運動実施に伴う対話活動の日程調査依頼について

Ⅲ.その他

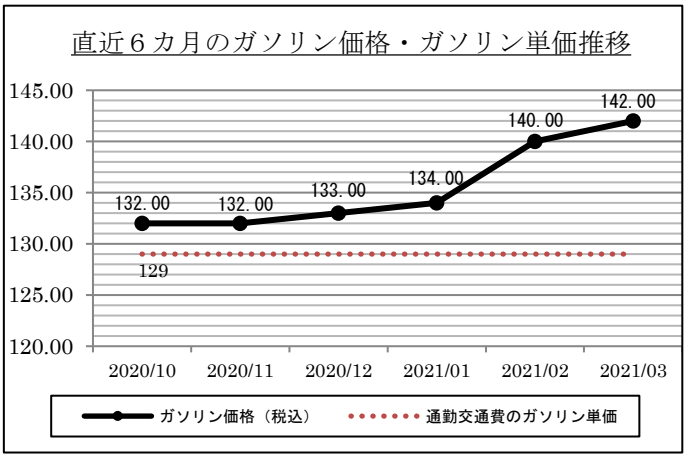
1.5月度日程について

中央委員会の議事内容（抜粋）を紹介します

ガソリン単価改定について

1.2021年5月払（2021年04月分）以降の通勤交通費支給額について
【和歌山・海南】

現行の通勤交通費のガソリン単価
129円／リットル
↓改訂
2021年5月払（2021年04月分）以降の通勤交通費のガソリン単
139円／リットル



2021 年度 2／四期合理化案件について

1. 対象職場

和歌山海南小径製管工場
東第二精整オフライン職場

2. 要旨

海南小径製管工場の東第二精整オフライン職場は、クレーン作業者 4 名、オフライン UST 作業者 2 名、選別・立会台作業者 2 名（各 2 シフト）の計 8 名で各作業を行っている。今回オフライン UST のテストピース用ホイストクレーン・ラック設置により、天井クレーンを使わずにオフライン UST での作業を可能とし、クレーン作業者の負荷軽減を図る。さらにオフライン出側にパイプ選別用の落とし込みを増設し、従来選別台で行っていたオフライン UST 後のパイプ選別作業を不要とし、クレーン作業者、選別・立会台作業者の負荷軽減を図ることで、計 2 名（1 名×2 シフト）の要員合理化を図る。

3. 要員改訂内容

＜現行＞		＜改訂後＞
8 名／交替	⇒	6 名／交替

4. 試行期間

2021 年 5 月 1 日～2021 年 5 月 31 日

5. 要員改訂実施時期

2021 年 7 月 1 日（予定）

2021 年度「夏期安全ポスター」選考結果について

和歌山労組の夏期安全強化活動の事前取組みとして安全ポスターを募集し、各支部のご協力により数多く応募頂いたことに対し、まずはお礼申し上げるとともに、執行部による厳正な審査を実施したことから結果を報告します。

1. 応募総数　24 件

2. 選考結果

【最優秀作品】

海南整備支部　門　良城さんのご家族
凛花さん（小学 1 年生）
英汰さん（3 歳）
の共同作品



【優秀作品】

製銑支部　野間　慶彦さんのご家族
晶子さん（妻）
帆乃珠さん（大学 4 年生
名津巳さん（高校 3 年生）
の共同作品



鋼片支部　　村上　勝洋さんのご家族
凛さん（高校２年生）
宝さん（中学３年生）
藤さん（小学１年生）
の共同作品



2021 年度和歌山労組安全研修会報告

1. 日　時
2021 年 4 月 19 日（月）14 時 00 分～17 時 00 分

2. 場　所
組合会館、堺・海南地区事務所（Ｗｅｂ開催）

3. 参加者
各支部長・副支部長 2 人・執行部 4 人

4. 研修内容
（1）安全衛生活動状況について
安全健康室　辰己室長
（2）日本製鉄労連の安全活動について
日本製鉄労連　稲垣本部執行委員
（3）基幹労連の安全衛生の取り組みについて
基幹労連　黒島中央執行委員

5. まとめ
昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により本研修会を中止としたが、今年はＷｅｂ等を活用した新たな形で開催することとし、出席者についてもより教育効果を高めるべく、各支部２名のご参加をいただいた。

研修内容については、感染対策の一環からこれまで実施してきたグループ討議を実施せず、安全健康室長の講話に加えて新たに基幹労連並びに日本製鉄労連より講師を招き、それぞれの組織における安全活動についてご説明をいただいた。参加者からは、これまで上部団体の取組み内容等を聞く機会があまりなかったことから、「上部団体も様々な形で安全に注力していることを理解できた」「普段は聞けない情報も多く新鮮な内容であった」等の意見もいただき、大変有意義な研修になったと受け止める。

関西製鉄所和歌山地区においては、直近、休業災害が発生していないものの不休災害が増加傾向にあることから、組合として和歌山地区で働く仲間の「安全と健康」を確保すべく、引き続き各種安全活動に取組むと共に支部の安全体質強化に努めていく。

新型コロナウイルス感染症への和歌山労組の対応について（その 6）

1. 支部長会議の対応
支部長会議は原則 teams で開催することとするが、teams で出席することが困難な場合は、組合会館会議室ならびに堺・海南の組合事務所において、対人距離を十分に確保する等、感染対策を行ったうえで実施する事とする。

2. 中央委員会の対応
中央委員会については持ち回り開催とし、協議事項ならびに審議事項については書面議決とする。ただし、書面議決は議事の確認に時間を要し月度内に決議することが困難となることから、議事を支部長会議で決議した場合は、委員会資料の確認による追認とする。議事内容に関する意見や質問等がある場合は労働組合まで連絡を願う。

3. 職場討議・職場説明会・ふれあい対話の対応

多くの組合員が参加する行事は、所の基本方針に則り中止とするが、職場討議・職場説明会などの内容説明が必要な場合は、teams を用いて執行部から支部機関役員へ説明する。但し、teams での開催が困難な支部については参加人数を最小限に抑え、対人距離を十分に確保する等、感染対策を行ったうえで実施する事とする。

4. 青年女性部委員会の対応

青年女性部委員会は引き続き資料の持ち回り開催とし、審議事項として決議が必要な議案がある場合は、書面決議での対応を行うこととする。

5. 当面の日程

新型コロナウイルス感染症の政府ならびに会社の対応について見直しがあった場合は、組合の諸会議についても都度、開催方法を見直していくこととする。

中央での労使交渉に対する和歌山労組としての当面の進め方について

1. 対象となる案件

・日本製鉄グループ中長期経営計画について
・日本製鉄グループ中長期経営計画
　　における人事施策について
・足元の経営環境を踏まえた当面の人事施策
　　および福利厚生施策について（その 3）

2. 当面の進め方

標記の件、中央において開催された 3 件の労使交渉について、日本製鉄労連はそれぞれに対し、これまでの経緯・各施策に対する受止めと判断・今後の進め方について示し、4 月 14 日に開催された中央執行委員会においては、「日本製鉄グループ中長期経営計画における人事施策について」及び、「足元の経営環境を踏まえた当面の人事施策および福利厚生施策について（その 3）」について、対処方針（案）を提起したところである。

和歌山労組としては、これを受けて今次施策内容と質疑において明らかになった会社見解を含め、機関対応や職場説明により疑問点・問題点等の把握を行ない、日本製鉄労連に対し和歌山労組の意見として提言していくこととする。

3. 実施期間

2021 年 4 月 1 日（木）～5 月 20 日（木）

お知らせ

基幹労連和歌山県本部 「ロングランコンペ」開催



☆多くのご参加お待ちしています☆